

日本目録規則

Nippon Cataloging Rules

2018年版

日本図書館協会目録委員会編

付録

C.4 関連指示子： 個人・家族・団体の間の関連

2018年12月25日作成

2019年1月7日公開

2023年3月1日最終更新

*問い合わせ先 日本図書館協会目録委員会: ncr@jla.or.jp

編集 日本図書館協会目録委員会

発行 公益社団法人日本図書館協会

〒104-0033 東京都中央区新川1-11-14

Tel. 03-3523-0811 Fax. 03-3523-0841

C.4 関連指示子：個人・家族・団体の間の関連

目次

#C.4	関連指示子：個人・家族・団体の間の関連.....	1
#C.4.0	範囲.....	1
#C.4.1	個人と個人との関連.....	1
#C.4.2	家族と個人との関連、個人と家族との関連.....	1
#C.4.3	団体と個人との関連、個人と団体との関連.....	1
#C.4.4	家族と家族との関連.....	2
#C.4.5	団体と家族との関連、家族と団体との関連.....	2
#C.4.6	団体と団体との関連.....	2

#C.4 関連指示子：個人・家族・団体の間の関連

#C.4.0 範囲

本付録は、個人・家族・団体の間の関連で使用する関連指示子のリストであり、その各々について規定する。
(参照:#46を見よ。)

これらの関連指示子は、関連元の記録中で使用して、関連先との関連の詳細な種類を示す。

関連指示子は、次に列挙する用語から、データ作成機関が必要とする詳細度のものを記録する。例えば、企業と代表取締役との関連を記録する場合は、「最高責任者」、包括的な「役員」のいずれかを使用することができる。

適切な用語がない場合は、データ作成機関が、関連の種類を示す簡略な用語を定めて記録する。

#C.4.1 個人と個人との関連

学友 fellow student	学友 fellow student
その学生と同じ機関で学ぶ仲間。	その学生と同じ機関で学ぶ仲間。
教師 teacher	学生 student
その個人を指導する個人。	その個人から指導を受ける個人。
同業者 colleague	同業者 colleague
同じ職業集団、職場、大学などの構成員。	同じ職業集団、職場、大学などの構成員。
協力者 partner	協力者 partner
ビジネス・パートナーなど、共通の目的を果たすために、その個人とともに働く同業者。	ビジネス・パートナーなど、共通の目的を果たすために、その個人とともに働く同業者。
同僚 co-worker	同僚 co-worker
その個人とともに、または分担して働く同業者。	その個人とともに、または分担して働く同業者。
補助者 assistant	被補助者 assistant to
その個人を助ける同業者。	その個人に助けられる同業者。
別名 alternate identity	本名 real identity
その個人が使用する号、筆名などの本名とは異なる名称。	その別名を使用する個人の本当の名称。
号 art name	
その個人が号として使用する本名とは異なる名称。	
筆名 pseudonym	
その個人が筆名として使用する本名とは異なる名称。	
友人 friend	友人 friend
その個人と親しい個人。	その個人と親しい個人。

#C.4.2 家族と個人との関連、個人と家族との関連

家族と個人との関連	個人と家族との関連
家族構成員 family member	家族 family
その家族の構成員である個人。	その個人が属している家族。
家祖 progenitor	後裔 descendants
その家族の祖にあたる個人。	ある個人の子孫にあたる家族。

#C.4.3 団体と個人との関連、個人と団体との関連

団体と個人との関連	個人と団体との関連
学位取得者 graduate	学位授与団体 graduate of
その団体から学位を取得した個人。	その個人に学位を授与した団体。

後援者 sponsor その団体を後援している個人。	
構成員 member その団体の構成員である個人。	所属団体 corporate body その個人が所属する団体。
在籍生 enrolled student その教育機関で指導を受ける個人。	在籍校 student at その個人を指導する教育機関。
創設者 founder その団体を創設した個人。	個人による創設団体 founded corporate body of person その個人に創設された団体。
被雇用者 employee その団体に雇用されている個人。	雇用団体 employer その個人を雇用している団体。
役員 officer その団体の幹部職に就いている、または統括を担っている個人。	役員としての在任団体 officer of その個人が統括している、または幹部職に就いている団体。
経営役員 trustee その団体の経営の権限を委ねられている役員。	経営役員としての在任団体 trustee of その役員に経営の権限を委ねている団体。
最高責任者 chief executive その団体の最高位の役員。	最高責任者としての在任団体 chief executive of その個人が最高位の役員として在任する団体。

#C.4.4 家族と家族との関連

後裔の家族 descendant family その家族の血筋を引いている家族。
宗家 head family その家族が属する一族・一門の中心となる家族。

#C.4.5 団体と家族との関連、家族と団体との関連

団体と家族との関連	家族と団体との関連
後援者一族 sponsoring family その団体を後援している家族。	家族による後援団体 sponsored corporate body of family その家族に後援されている団体。
創設者一族 founding family その団体を創設した家族。	家族による創設団体 founded corporate body of family その家族に創設された団体。

#C.4.6 団体と団体との関連

合併相手団体 mergee その団体と合併して新しい団体を形成した団体。	合併相手団体 mergee その団体と合併して新しい団体を形成した団体。
合併前団体 component of merger その団体を形成するため、別団体と合併した団体。	合併後団体 product of merger 複数の別団体が合併した結果できた団体。
加盟団体 membership corporate body 他の団体の加盟によって組織される団体。	構成団体 corporate member 他の団体を構成する団体。
吸収団体 absorbing corporate body その団体を吸収した団体。	被吸収団体 absorbed corporate body その団体に吸収された団体。
広域統括団体 broader affiliated body その傘下地域団体などを広域の組織レベルで代表する団体。	傘下地域団体 local affiliate その広域統括団体の傘下にある地域レベルの団体。
後援団体 sponsoring corporate body その団体を後援している団体。	被後援団体 sponsored corporate body of corporate body その団体に後援されている団体。
合同開催会議 jointly held conference 他の会議と合同で開催した会議。	合同開催会議 jointly held conference 他の会議と合同で開催した会議。
上位団体 hierarchical superior その団体の上位の団体。	下位団体 hierarchical subordinate その団体の下位の団体。

前身団体 predecessor その団体の前身となる団体。	後身団体 successor その団体の後身となる団体。
創設団体 founding corporate body その団体を創設した団体。	被創設団体 founded corporate body of corporate body その団体に創設された団体。
分割前団体 predecessor of split その団体へと分割・分離された団体。	分割後団体 product of split その団体から分割・分離された結果生じた団体。